

① 経済の安定的成長可能  
 日本経済のボトルネックである  
 資源は回収率と同等の資源が国内にあるのと同じです。



② 物価の安定に役立ちます。  
 回収してきたびんは、人件費、  
 回収費、洗浄費、輸送費等で  
 構成されています。  
 紛争時、災害時などでも安定してびん(容器)を納品できます。

③ 安定的雇用の確保  
 返済されたリユースびんは優先的に使用します。(不足分は新ビンを使用)  
 回収、洗浄、輸送するために  
 人員が必要となり、各地方において、安定的な雇用に貢献します。

**リユースびんのグリーンシステム 20年以上の実績**

- 牛乳びん・Rびん→約50回洗って繰り返し使います  
 5回繰り返し使うことで、CO2を80%削減できる!  
 500mlびん1本あたり、CO2排出量を250g削減!

ガラスびんは光による液体の変化が抑えられ、機密性に優れ、外気に触れる事はありません。

他の容器に比べて出荷後の商品の品質が長期間保持できる特長を持っています。

- 回収が大切!! 使ったら返すことで、CO2とごみを大幅削減

グリーンシステムを推進するびん再利用ネットワーク  
 生活クラブ生協、ハルシステム、東都生協、グリーンコープ、KURUKO